



旭自治会だより

令和7年5月1日 第88号 発行 旭自治会
TEL: 0771-22-5533
HPアドレス: kameoka-asahi.com (QRコード)



初夏の訪れと大型連休

今年の春は、桜の開花が少し遅く、また花の数が昨年より極端に少なかったように思いました。旭町の「花を楽しむ会」いつもなら満開の花を見上げていましたが、今年はまばらな咲き具合、冬の寒さが長引いた影響なのか、ちょっと早いですが来年に期待をしたいものです。

桜の季節が過ぎ、木々に新しい芽の黄緑色が旭町の里・山々を一斉に覆い、いよいよ新緑の季節となりました。初夏を迎えるこのところ日中の日差しは夏のように汗ばむ日があると思いまして、朝夕には冷え込むなど、不安定な時期、皆様には如何お過ごしでしょうか。

今年度、旭町自治会は各区長が全て交代されて、事業年度は1ヶ月を経過しました。各委員の皆様と7年度の事業について進めてまいりますので、町民の皆様の暖かいご協力を改めてお願い申し上げます。

さて、今年も大型連休が始まりました、4月から5月初め日本列島は国内で多くの人が移動します、また最近は外国からの多くの観光客が訪れ、行楽地は大変な混雑が予想されそうです。そしてまた、4月13日に開幕した「大阪・関西万博」が国内、海外から多くの集客を増大させると思われます。今回の万博は開催決定から建設、開会までに様々な課題が指摘されていました、しかし開幕すると多くの人々が訪れ、その話題が日々報道されており、人気の高さが感じられます。最も関西の番組なら当然でしょうか、関東での人気度は如何なものでしょうか。

万博は、私には55年前の1970年大阪万博の強烈な印象が今でも鮮明に思いだされます。日本が高度経済成長を進めていたときです。あの頃は日本中から大阪千里にとんでもない人々が大きな団体で訪れていました。各地から「農協さんツアーハ」です懐かしいですね。そして、万博にすべての国民の目が向いたのは、あのテーマソング「こんにちは こんにちは 西の国から……」あのころ国民みんな知っていたのではないでしょうか。今回2025年のテーマソングご存じですか、「この地球(ほし)の続きを」コブクロが歌っています、なかなか良い曲ですよ「こんにちは桜咲くこんにちは幕が開く こんにちは海を越え……」と歌っています、万博にはやっぱり「こんにちは」が似合うのですかね、何はともあれ、大きな事件や事故なく開催期間が事故なく過ぎてもらいたいと祈りたいです。(ちなみに前回は太陽の塔で立てこもり事件がありましたね。)また関西で開催されているのですから今回も一度は行きたいものです。

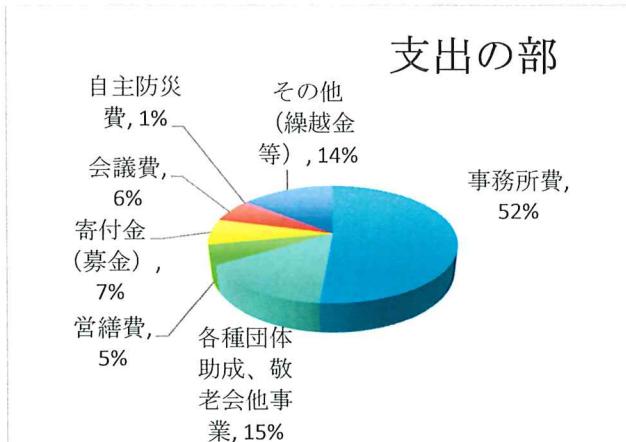
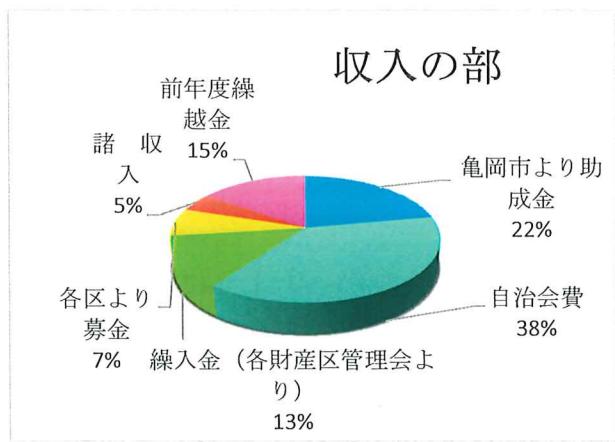
5月新緑、農繁期です、農作業お気を付けて。今年度、就職され新社会人となれた方、1ヶ月過ぎました。お仕事慣れましたか、お健やかに過ごされますよう、お祈りいたします。

EXPO2025 大阪・関西万博

旭町自治会長 吉川 肇



令和6年度 収支決算

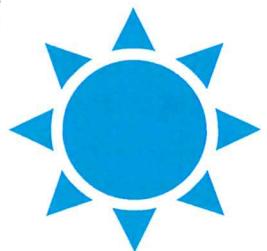


令和7年度 旭町自治会 役員紹介 宜しくお願ひします。

自治会会长 … 吉川 肇（山階） 自治会副会長兼自主防災会会长 … 岡本 純一（山階）
常任委員 … 笹原克二（美濃田区長）・川勝一三（杉区長）・田中勤（山階区長） 岩田敏夫（印地長）
自治委員 … 川勝義治（美濃田）・川勝護（美濃田）・岸本晃（杉）・今西良伸（杉）
藤原幸子（印地）・入江淳雄（印地）
事務職員 … 川勝香苗

令和7年度 旭町の主な行事予定

- | | |
|-----------------|---------------------------------|
| 4月 6日（日）… | 消防団旭分団入退団式 |
| 6日（日）… | 花を楽しむ会 |
| 5月 3日（土）… | 亀岡光秀まつり（杉区担当） |
| 6月 20日（金）… | 川東人権啓発推進協議会 亀岡川東学園にて |
| 7月 26日（土）… | 第11回「旭町納涼祭」 |
| 7月下旬… | 地域懇談会 |
| 9月 6日（日）… | 亀岡市総合防災訓練 |
| 9月 7日（日）… | 慰靈祭（杉区追悼の辞） |
| 15日（月）… | 旭町敬老会 |
| 10月 25日 or 26日… | サッカー観戦（予定 鹿島アントラーズ） |
| 11月 3日（日）… | 旭町秋FESTA 2025 |
| 12月 28・29日… | 年末特別警戒 |
| 1月 … | 亀岡市消防出初式
各区にて 「世代間交流ふれあいの集い」 |



※日程については予定です。変更の場合がありますので、ご了承ください。

い、

5月 行事予定

- ・5月 2日（金）午後～5月 6日（火） 旭町自治会 GW 休館
- ・5月 3日（土） 亀岡光秀まつり（杉区担当）
- ・5月 11日（日）・25日（日）月末特別感謝デー（なごみの里あさひ）

新しい旭が生まれる～旭をつくる なごみの里あさひ 10 の提案～

2023年3月1日、亀岡市農林振興課とかめおか霧の芸術祭実行委員会から発行された「旭をつくる なごみの里あさひ 10 の提案」。あれから2年。

今回は、「なごみの里あさひ」に今の思いをうかがいました。10の提案の中から、特に注目した3つについてお聞きしました。



① 旭町以外の農産物も広く集め、たくさんの品ぞろえに
旭町だけでなく、川東地区からも農産物を集めて、もっとたくさんの新鮮な野菜をそろえたいと考えています。
出荷してくださる農家さんを増やすため、チラシを配つて呼びかけをしていきます。
旭町の農家さんにも、少量でもよいので、協力していただけるとうれしいです。

② 生産者の顔が見える販売方法を定期的に開催する
出荷者さんが店頭で野菜を販売し、直接お客様とコミュニケーションを取る、顔の見える販売を目指していきます。
すぐの実行は難しいものの、特別感謝デーや収穫祭などのイベントを活用して、少しずつ実現を図っていきたいとのことです。

亀岡市旭町の新鮮野菜直売所
「なごみの里あさひ」出荷者募集

旭町地域の豊かな恵みをより多くの方に

（なごみの里あさひ）開業1周年！多くのお客様の手助けをみて
今後、より多くの野菜や地元特産品を販売を予定しています

新鮮な野菜「少林の直賣」も販売します
できる限り生産して様々な店の販売をお願いします

まずは、お気軽にご相談ください

出荷方法や販売について、担当スタッフまで説明します。

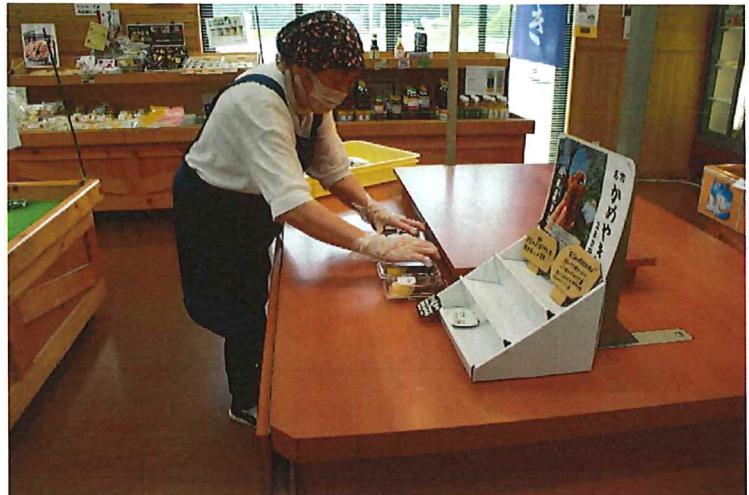
連絡先 「なごみの里あさひ」(午前10時～16時まで 水曜日定休)
TEL 0771-25-7537

レジ係などパートの募集もしています。ご相談ください

③ 田んぼが見えるデッキや農家レストランの設置

現在、「なごみの里あさひ」には、コーヒーを飲みながら旭町の風景を楽しめる小さなスペースがあります。また、工房で旭町産いちごを使った「いちご大福」や米粉のパンなどの販売もしています。

「田園風景を眺めながらコーヒーが飲める憩いの空間をつくりたい」と夢をもっています。



未来へ向けて



今回の取材で印象的だったのは、「10の提案を頭に置きながら、運営のことを考えています」という言葉。

地域住民からの声を集めた「10の提案」と、未来の旭町を描いた「夢絵巻」。

「なごみの里あさひ」はその実現に向け、日々着実に歩みを進めているようです。

「町田舎」というそこでしかない魅力をこの「10の提案」をもとに一つ一つ進み続けていっていることが、素晴らしいと思います。これから、旭町が他府県の皆さんから見て「高齢化が進む町」ではなく「高齢者が若々しく動く街」そして「若者が帰りたくなる街」そんな街になればと思います。



旭町がさらに元気になり、若者たちが「I shall return」と言いたくなるような町になることを願って。

「なごみの里あさひ」が、旭町の未来を照らす看板であり続けてほしいと願います。